



Saitama City Citizen Activity Support Center

News Letter

さいたま市市民活動サポートセンター ニュースレター



さいたま市市民活動サポートセンターフェスティバル参加団体募集

さいたま市内で活動する市民活動団体のPRを行うとともに、市民活動団体相互の交流や親睦の輪を広げ、新たな市民の参加を促進することを目的として、さいたま市市民活動サポートセンターフェスティバルを開催します。

会場内に設置するブースやステージで、市民活動の展示、発表、体験等を実施する団体を募集します。

フェスティバル期間 令和7年3月1日(土)～3月2日(日) 10:00～16:00

募集対象 さいたま市で活動している市民活動団体

要項配布場所 さいたま市内の図書館・公民館・文化施設・コミュニティ施設など
※サポセンホームページ「さポット」でもダウンロードできます。

申込方法 応募用紙に必要事項を記入し、窓口・FAX・メールで11月25日(月)までに市民活動サポートセンターに提出してください。



※詳細は募集要項をご覧ください



令和7年度利用分の団体ロッカー・メールボックスのご案内

令和7年度利用分の手続きは下記の流れとなります。

- ① 手続き方法や必要書類について記載したハガキを発送します。(令和7年1月下旬)
- ② ハガキのQRコードから市民活動サポートセンターホームページ「さポット」にアクセスし、団体ロッカー・メールボックス利用希望書をダウンロードしてください。
- ③ 必要事項を記入し、提出期限までに提出してください。

市民活動団体情報に変更がある場合、団体ロッカー・メールボックスの案内が不要な場合はお早めに市民活動サポートセンターまでご連絡ください。



QRコードを印字したはがき(イメージ)

市民活動のために役立つ講座・イベント

■ 広報さんのための記録撮影講座

団体の広報に役立つ写真の撮り方のコツを学べる講座を開催します。

日時 令和6年12月7日(土)13:30～16:00 全1回

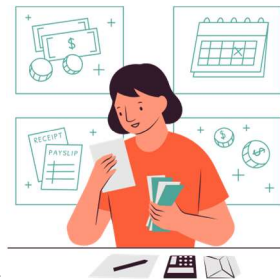
対象 市民活動をされている・始めようと考えている方、ボランティア活動に興味のある方 **講師** 本藤太郎氏(逗子文化プラザ市民交流センター広報) **定員** 10名 **持ち物** 筆記用具、スマートフォン **会場** サポセン中央ラウンジ **申込開始日** 受付中

■ NPO法人会計講座～基礎&応用～

NPO法人会計の基礎から応用まで学べるセミナーを開催します。

日時 令和7年1月24日(金)【基礎編】、31日(金)【応用編】
14:00～15:30 全2回 **対象** 市民活動をされている・始めようと考えている方、ボランティア活動に興味のある方

【基礎編】【応用編】に両日参加できる方 **講師** 酒井健一氏(公認会計士) **定員** 10名 **持ち物** 筆記用具、電卓 **会場** 与野本町コミュニティセンター 第5会議室



申込開始日 11月6日(水)10:00～

■ クリスマス飾り de 活動紹介パネル展

クリスマスをテーマにした飾り付けで活動内容を展示し、PRする展示会に参加する団体を募集します。

日時 令和6年11月22日(金)～12月25日(水)

◆準備 11月22日(金)9:00～15:00

◆片付 12月26日(木)9:00～17:00

対象 市民活動団体10団体

展示場所 市民活動サポートセンター中央ラウンジ

申込開始日 受付中

【問合せ・申込先】

さいたま市市民活動サポートセンター

TEL:048-813-6400 FAX:048-887-0161

E-mail:supportcenter@saitama-culture.jp

※メール、FAX でお申し込みの際は以下をお知らせください。

件名: 講座名 本文: 氏名・電話番号・市民活動の有無

サポセンのイベント情報はホームページ

「さぽット」でも発信しています。▶



♥公益信託武蔵野銀行みどりの基金／武蔵野銀行

概要 武蔵野銀行では、1992年に創業40周年を記念して、「公益信託武蔵野銀行みどりの基金」を創設しました。この基金は、埼玉県内における自然環境保全および創出に資する活動を行う個人または団体等の皆さまの活動資金の一部をお手伝いすることにより、美しく住み良い環境づくりに貢献していくことを目的に創設したものです。

助成金額 1給付先につき、必要金額の範囲内でかつ100万円以下

助成対象 埼玉県内の営利を目的としない法人・団体もしくは個人の①自然環境の保全及び創出に資する事業②自然環境の保全及び創出のために必要と認められる普及啓発に関する事業③自然環境の保全及び創出を促進するために必要な調査研究

応募期間 2024年10月1日(火)～2024年12月13日(金)

【問合せ】 三菱UFJ信託銀行株式会社 リテール受託業務部
公益信託課

TEL:0120-622372 (平日9:00～17:00 土・日・祝日等を除く)

WEB:<https://www.musashinobank.co.jp/company/socially/environment/midori.html>



助成金情報

♥人材育成への助成事業／公益財団法人電通育英会

概要 公益財団法人電通育英会は、「社会を牽引する人材を育成すること」を目的として、1963年3月に財団法人として設立され、大学生・大学院生への奨学金給付事業を中心に、様々な事業を展開しております。そして、あらゆる社会課題に向き合う人材の育成を、さらに一歩進めるための事業として、大学生を中心とする学生を対象とした人材育成に取り組む学生団体やNPO法人等の活動に対する助成事業を行っています。

助成金額 1団体上限金額100万円

助成対象 日本全国の大学公認団体または大学内ボランティアセンター、NPOなどの営利を目的としない団体(法人格の有無は問いません)で①日本国内に団体の事務所(拠点)があること②大学公認団体または学内組織ではない学生グループの場合は、顧問・指導教員が存在すること③団体としての活動実績が2年以上あること／助成対象となる事業・プログラムは①学生(主に大学生)が主体となって活動する育成プログラム②次世代リーダーの育成・リーダーシップ育成に資する活動③多様な活動分野・テーマを対象

応募期間 2024年10月7日(月)～2024年11月27日(水)※当財団のHP応募サイト(<https://www.dentsu-ikueikai.or.jp>)よりお申込みください。※郵送・Eメール・FAX・来社による応募不可

【問合せ】 公益財団法人電通育英会事務局

WEB: <https://www.asahizaidan.or.jp/index.html>



※詳細・最新の情報は、問合せ先の応募要項を必ずご確認ください。

第 15 回の市民活動団体インタビューでご紹介するのは、さいたま市福祉ボランティア団体「サークル紙ひこうき」です。大学生を中心に、障がいのある子とない子が一緒に楽しく過ごすための活動支援を行っている団体になります。

☆Interviewee : 代表 田中心彩さん

■大学生による教育系ボランティア団体

☆「サークル紙ひこうき」についてご紹介をお願いします。

設立 1984 年で現在 43 年間続いている団体です。もともとは大宮で活動をスタートして、少年キャンプのような団体でした。それから活動を重ねていくうちに子どもたちと大学生を中心とする学生たちが、1 つになれる活動することに残していきたいという思いが積み重なって、現在の活動となりました。活動内容としては、大学生が様々な工夫を取り入れたレクリエーションや工作などを企画して、障がいがある子どもとない子どもが一緒になって遊んだり、チャレンジしたりする場を「創る」ことです。

＊サークルのなかでは、「紙ひこうき」の仲間としての一体感を持てるようにするため、大学生を「リーダー」、子どもたちを「メンバー」と呼称しています。

■季節の催しを創意工夫しながら子どもたちと楽しむ

☆『日頃はどのような活動をしているのでしょうか？』

活動場所の中心がさいたま市内の公民館になるため、みんなで工作物を制作したり、軽い運動を踏まえて身体を動かしたりすることをやっています。具体的な内容としては、例えば今月は 9 月（※インタビュー時）なので、季節に因んで「柿」をテーマにしたヨーヨーの制作を考えています。あとは、ペットボトルを立てて新聞紙で作った輪投げとか、フラフープを用いてみんなで手をつないで輪をくぐるレクリエーションなんかも考案しているところですよ。季節や月の催しを大切にしたいと思って活動していて、たとえば、毎年 8 月は、屋外イベントとして河川敷に出て花火遊びもあれば、10 月はハロウィン、12 月はクリスマスを楽しむようにしています。

■多様な子どもたちとの触れ合いに感謝

☆この活動に参加してみようと思ったきっかけは何ですか？

現在は 24 名ほどの学生＝リーダーが所属していて、その多くは医療福祉系の学部に通っています。そして、それぞれの考えや思いにちょっとずつの違いはあるかもしれませんが、リーダーの仲間たちに共通していることは、これから将来の社会活動のためにも、学生時代に子どもたちとの触れ合う時間をたくさん経験して楽しみたいという思いを抱いて参加してくれていると思います。とくに「サークル紙ひこうき」は、障がいのある子どもとない子どもが一緒になって遊んだりする特殊性があるため、その環境がcaえて、多様な子どもたちと触れ合うことができるという魅力につながっているように感じています。

■ちょっと大変な準備期間の先にある「喜びと楽しい!!」

☆サポセンのラウンジでコツコツと作業している姿を見かけるのですが、活動における苦労はありますか？

レクリエーションとかを考えるのは正直少し大変です。それでも、いま学校の授業で教わっていることをレクリエーションや工作物などに反映させたりすることもできるため、作業療法士や保育士を目指しているメンバーにとっては有意義な時間になっているみたいです。自分たちがアイデアを出し合い、コツコツと時間をかけて作ったもので子どもたちが支え合いながらもたくさん笑顔を見せてくれることが、かけがえのない喜びと楽しさを感じさせてくれているので、メンバーの誰もが苦労よりも満足度の方が上回っているものだと思います。

■「紙ひこうき」の活動と想いを次世代に紡いでいく

☆これからの活動に向けて、意気込みなどをお願いします。

これからの活動を担ってくれる仲間を募集しています。活動においては、学校で学んでいることや得意なことを活かすこともできますし、国や市などの補助金や助成金などを得るための申請方法など、市民活動を継続していくために必要な知識などを得ることもできます。「サークル紙ひこうき」の活動に興味がある方は、毎週月曜日にレクリエーションの準備などのためにサポートセンターを利用しているので、気軽に声をかけてください。

■子どもたちの参加を歓迎しています

☆子どもたちが参加するための応募方法を教えてください。

子どもたちの参加応募については、参加申込みの窓口は、様々になっていますが、現在登録している子どもたちの多くは、社会福祉協議会のボランティア団体登録情報を頼りに応募してくれました。また、活動チラシや S N S などでも応募案内をしています。

「活動頻度」

- ・子どもと遊ぶ活動は、月に 1 回 第 3 日曜日の午後
- ・サポセンでの活動は、原則毎週木曜日



【お問い合わせ先】 サークル紙ひこうき

E-mail : kamihikouki_renrakuyou@ymail.ne.jp

Instagram : @HIKOUKI_KAMI

X (旧 Twitter) : @hikouki_kami



☆学生インターンシップ活動報告☆

市民活動サポートセンターでは、8月17日(土)、8月18日(日)、8月20日(火)、8月21日(水)、8月23日(金)、8月24日(土)、8月26日(月)、8月27日(火)の8日間、日本大学法学部公共政策学科の学生6名をインターンシップとして迎えました。

今回は「市民活動入門講座」の企画・立案から事業開催までに掛かる一連の実務行程を実体験しました。

実際の講座は令和7年2月22日(土)に講師を市民活動団体が引き継いで開催予定です。

「コミセンまつり」・「フードドライブ」マッチング～東大宮グループフェスタ～

「東大宮グループフェスタ」にて市民活動サポートセンターの利用団体が、活動の展示・紹介を行います。

当日はフードドライブも実施しますので是非ご協力ください!!

・日時 令和7年2月16日(日)

・会場 高鼻コミュニティセンター

参加団体募集中

※詳細はサボセン窓口まで



手をつなごう！さいたま市民活動夢マルシェ

市民活動を見て知って体験してみよう！様々な団体が展示・ワークショップ・販売など楽しいマルシェを開催します。

・日時 第14回 11月17日(日) ※荒天延期(11月24日(日))

・会場 浦和駅東口駅前市民広場 ・主催 さいたまつくりての輪



所在地

〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11番1号 コムナーレ9階

電車の場合

JR「浦和」駅下車、東口より徒歩1分

バスの場合

「浦和駅東口」バス停下車、徒歩1分

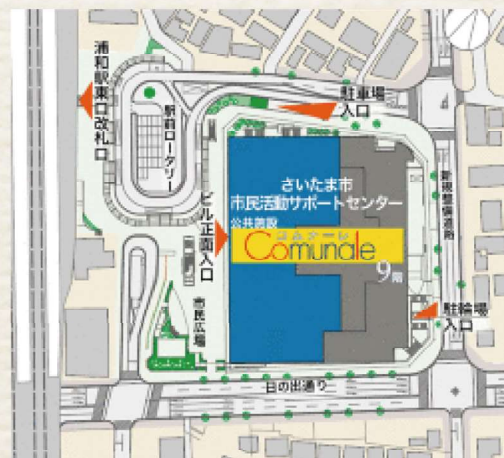
「浦和駅西口」バス停下車の場合は、浦和駅東西連絡通路をご利用ください

自動車・バイクをご利用の場合

市民活動サポートセンター専用の駐車場はございません。近隣の有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。なお、当センターがあるビルの地下に、さいたま市営「浦和駅東口駐車場」がございます(有料)。

自転車をご利用の場合

市民活動サポートセンター専用の駐輪場はありません。近隣の有料駐輪場又は公共交通機関をご利用ください。なお、最寄りの駐輪場は、当センターがあるビルの地下2階にございます(有料)。



お問合せ さいたま市市民活動サポートセンター (受付時間 9時～21時30分) TEL:048-813-6400 FAX:048-887-0161